



平成27年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年1月9日

上場取引所 東

上場会社名 ポケットカード株式会社

コード番号 8519 URL <http://www.pocketcard.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 渡辺 恵一

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 中 一男

TEL 03-5441-1924

四半期報告書提出予定日 平成27年1月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年2月期第3四半期の業績(平成26年3月1日～平成26年11月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年2月期第3四半期	26,921	4.7	3,572	12.5	3,587	12.7	1,827	△0.5
26年2月期第3四半期	25,701	10.9	3,173	40.1	3,183	40.3	1,836	△27.0

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年2月期第3四半期	23.35	—
26年2月期第3四半期	23.47	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年2月期第3四半期	242,695	57,226	23.6
26年2月期	234,734	56,122	23.9

(参考)自己資本 27年2月期第3四半期 57,226百万円 26年2月期 56,122百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年2月期	—	4.25	—	4.25	8.50
27年2月期	—	5.00	—	—	—
27年2月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年 2月期の業績予想(平成26年 3月 1日～平成27年 2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	35,500	3.9	4,700	△0.4	4,700	△1.0	2,400	△12.2	30.67

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年2月期3Q	79,323,844 株	26年2月期	79,323,844 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

27年2月期3Q	1,072,605 株	26年2月期	1,072,331 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年2月期3Q	78,251,357 株	26年2月期3Q	78,251,955 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載した予想は、本資料の発表日現在で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、今後の様々な要因により、本資料に記載した予想と異なる場合があります。業績予想に関する事項については、添付資料2ページ「(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
3. 補足情報(参考)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動減の長期化により、個人消費や生産など一部に弱い動きがみられ、また米国の金融緩和縮小による影響、中国・新興国経済の成長鈍化など、海外景気が景気の下押しリスクとなりましたが、政府の各種政策効果を背景に、企業収益や雇用情勢に改善がみられるなど、経済全体では緩やかな回復の動きがみられました。

クレジットカード業界につきましては、カードショッピングは、サービス内容の多様化やカード決済範囲の拡大等、利便性の向上を背景に引き続き拡大傾向を維持しましたが、一方でカードキャッシングは、取扱高において改善傾向が見られるものの、貸金業法改正に伴う総量規制の影響等により融資残高は引き続き減少する等厳しい環境となりました。

このような環境の中、当社は「暮らしに密着した付加価値の高いサービスを創造する」を企業ビジョンに掲げ、中部地方を中心にホームセンターを展開する㈱カーマとの提携による事業者向けクレジットカード「カーマ・ビジネスカード」の発行やご利用可能枠最大500万円・最低利率4.40%の個人向け無担保ローンカード「F(エフ)マネーカード」の発行など、新たな商品・サービスの開発、営業ネットワークの拡大に向けた取り組みを進めました。

当第3四半期累計期間における当社の営業収益につきましては、信用購入あっせん部門は、成長戦略の中核を担う「ファミマTカード事業」の拡大に伴い、ショッピングリボ残高が堅調に推移したこと等により、信用購入あっせん収益は177億62百万円(前年同期比14.2%増)となりました。一方、融資部門は、総量規制の影響等により引き続き残高が減少し、融資収益は60億85百万円(同21.3%減)となりました。

以上の結果、営業収益全体では269億21百万円(同4.7%増)となりました。

営業費用につきましては、調達金利の低下に伴う金融費用の減少等があったものの、利息返還関連費用等の各種販売管理費の増加により233億49百万円(同3.6%増)となりました。

以上の結果、営業利益は35億72百万円(同12.5%増)、経常利益は35億87百万円(同12.7%増)、四半期純利益は18億27百万円(同0.5%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末に比べて79億61百万円増加し、2,426億95百万円となりました。これは主に、割賦売掛金が152億67百万円増加した一方で、営業貸付金が76億56百万円減少したことによるものです。

負債合計は、前事業年度末に比べて68億57百万円増加し、1,854億69百万円となりました。これは主に、買掛金が51億92百万円増加し、有利子負債合計が4億12百万円増加したことによるものです。

純資産合計は、前事業年度末から11億3百万円増加し、572億26百万円となりました。これは主に、利益剰余金が11億3百万円増加したことによるものです。

また、自己資本比率は23.6%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年2月期通期業績予想につきましては、平成26年10月9日発表の予想数値から変更ございません。

2. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 平成26年2月28日	当第3四半期会計期間 平成26年11月30日
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,456	9,246
割賦売掛金	160,168	175,435
営業貸付金	58,007	50,351
その他	13,179	12,547
貸倒引当金	△15,818	△14,562
流動資産合計	224,994	233,019
固定資産		
有形固定資産	437	393
無形固定資産		
のれん	2,639	2,356
その他	2,548	2,562
無形固定資産合計	5,187	4,918
投資その他の資産		
投資その他の資産	4,147	4,396
貸倒引当金	△32	△31
投資その他の資産合計	4,115	4,364
固定資産合計	9,740	9,676
資産合計	234,734	242,695
負債の部		
流動負債		
買掛金	9,721	14,913
短期借入金	9,000	5,000
1年内返済予定の長期借入金	56,987	57,997
コマーシャル・ペーパー	10,000	10,000
1年内返済予定の債権流動化債務	4,522	4,114
その他の引当金	360	478
その他	4,525	4,149
流動負債合計	95,115	96,651
固定負債		
社債	10,000	20,000
長期借入金	61,989	58,850
債権流動化債務	3,978	935
退職給付引当金	375	383
利息返還損失引当金	7,128	8,632
その他	24	17
固定負債合計	83,496	88,817
負債合計	178,612	185,469

(単位：百万円)

	前事業年度 平成26年2月28日	当第3四半期会計期間 平成26年11月30日
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,374	14,374
資本剰余金	15,816	15,816
利益剰余金	27,225	28,328
自己株式	△1,300	△1,300
株主資本合計	56,116	57,219
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	6	6
評価・換算差額等合計	6	6
純資産合計	56,122	57,226
負債純資産合計	234,734	242,695

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期累計期間 自平成25年3月1日 至平成25年11月30日	当第3四半期累計期間 自平成26年3月1日 至平成26年11月30日
営業収益		
信用購入あっせん収益	15,555	17,762
融資収益	7,730	6,085
その他の収益	2,416	3,073
営業収益合計	25,701	26,921
営業費用		
販売費及び一般管理費		
貸倒引当金繰入額	4,933	4,446
利息返還損失引当金繰入額	2,546	3,634
その他	13,713	14,131
販売費及び一般管理費合計	21,193	22,213
金融費用		
支払利息	957	816
その他の金融費用	377	319
金融費用計	1,334	1,135
営業費用合計	22,527	23,349
営業利益	3,173	3,572
営業外収益		
雑収入	18	21
営業外収益合計	18	21
営業外費用		
雑損失	8	6
営業外費用合計	8	6
経常利益	3,183	3,587
特別利益		
投資有価証券売却益	59	—
特別利益合計	59	—
特別損失		
投資有価証券売却損	0	—
特別損失合計	0	—
税引前四半期純利益	3,242	3,587
法人税、住民税及び事業税	1,098	1,229
法人税等調整額	308	530
法人税等合計	1,406	1,760
四半期純利益	1,836	1,827

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. 補足情報(参考)

項目 \ 期別	前第3四半期	当第3四半期	前期
取扱高(百万円)	313,519	328,649	419,002
信用購入あっせん	284,853	300,169	381,786
融資	25,211	24,881	32,588
その他	3,454	3,598	4,627
営業収益(百万円)	25,701	26,921	34,174
信用購入あっせん	15,555	17,762	21,103
融資	7,730	6,085	9,960
その他	2,416	3,073	3,111
残高(百万円)	220,784	225,787	218,176
信用購入あっせん(A)	158,635	175,435	160,168
融資(B)	62,149	50,351	58,007
貸倒関連費用(百万円)(C)	4,982	5,051	6,492
同営業債権残高比率(%) (C/(A+B))	3.01	2.98	2.98
有効会員数(千名)	5,005	4,980	5,021

(注) 貸倒関連費用営業債権残高比率は、年率換算後の数値であります。